

お金をたくさん  
持ってない人は  
お断りですっ！

蜜蜂の館でアランチの活動資金やマリンの養育費  
更にはセブンスヘブンの運営費を稼ぎ出している  
ティファのお仕事とは…？

俺の種を産めたいチンコで  
お高いティファちゃんとの  
相性即き直してやるよ！

んうもオ  
オオオ！？

んうもオオオ  
オオオオオオオオオ

フルカラー52ページ(差分86枚)  
**FINAL ECSTASY**





待ってましたよ!!  
フアちゃん!!

きたきた  
きたきた



タイフーン!!  
タイフーン!!

タイフーン!!

タイフーン!!

タイフーン!!

こっち向いて  
えくつつつ



ズン

ズン

ティファちゃんのス  
最高の腰振りだ!!

ズー

ティファ!

いい♡いい♡いい♡  
その下品な腰振り  
勃起とまんねえ♡

ティファ!

ティファ!!

ティファ!

もっとおっぱい  
ぶるんぶるんぱい  
揺らしてえーっ!

ズー  
ズー  
ズー

ズー  
ズー  
ズー

ズー  
ズー  
ズー

ズー  
ズー  
ズー





サービス♡  
サービス♡

おっばい!!

ここからは  
課金制に  
なります♡

タイ・フア!!  
タイ・フア!!

タイ・フア!!

おおおおおお  
おおおお  
おおおお  
おおおお  
おお  
!!お

おっばい!!  
おっばい!!

おっばい!!

トロンク

ズニ  
ズニ  
ズニ

ズニ

ズニ  
ズニ  
ズニ  
ズニ

ズニ  
ズニ  
ズニ

ズニ  
ズニ  
ズニ

「お願い!! その女子格マシコで  
おじさんのチンポ絞め落として!!」

ティンダー!!

えへ♡

ティンダー!!  
ティンダー!!

ティンダー!!

「今夜はいくらでもチツプ弾むせ!  
この日のために家族捨てて  
全財産持ち出して来たからな!!」

ティンダー!!



はい♡おじさん  
もつと近くで  
見ていいよ

ティンダー!!

ティンダー!!  
ティンダー!!

ティンダー!!

あ♡ダメだめ、  
触るのは別料金♡

「ティンダーちゃん  
むちむちデカ尻  
こっちむちにもく!」



ティファちゃんの  
格闘技で鍛え込まれた  
デカ尻サイコー!

ティファ!!

ティファ!!

あん♡

このケツは犯罪だろ  
お仕置きしないとな

ティファ!!

あれ? もうエロ汁  
じつとりしてるぜ  
大勢に見られて  
興奮しちゃった?

ティファ!!

ティファ!!

ティファ!!

変わ  
変態  
おわた  
この  
おまんこ  
舐めて  
ください

オラあつ、チツプ  
あと倍額出すから  
私の変態マシヨ  
舐めてください  
つてお願いしろや!!

ティファ!!

このおっさん  
ムカつくけど  
大金持ってん  
だよな



ティンダー!!  
ティンダー!!

舐めるだけ...  
舐めるだけ...  
だから...ね

ティンダー!!  
ティンダー!!

ティンダー!!

...あつ

ズシッ

「ほい、ティンダーちゃんの食い込みムレムレ  
スポーティーはんつひん剥きまくす!!」





タイフーン!!

タイフーン!!

タイフーン!!

んあうっ...う  
乱暴に...しないぞ

「うるせえっ!!  
高いカネ払っ  
マシコくらしい  
自由にさせる!」  
てんだ

「んぶう...んん、  
ずじゅじゅ!!」

「んぶう...んん、  
ずじゅじゅ!!」

「はあはあ♡タイフーンのアスリートまんこ美味っ♡♡♡」



ダイヤモンド!!

はい、ここまで!!  
離れて離れて!!

離れて見てね♡♡♡♡  
お願い♡♡♡♡

あはは

ダイヤモンド!!

「なんだよ!!あといくらバラまきや  
ちんぽズボズボさせてくれんだよ!」

ダイヤモンド!!

ダイヤモンド!!

ダイヤモンド!!

ダイヤモンド!!

ダイヤモンド!!

「ダイヤモンドちゃんもっと下品に  
腰ぐいんぐいん回して♡」

ダイヤモンド!!

ダイヤモンド!!

ダイヤモンド!!

んあ…っ

な 何度も言うけど  
ふあ：舐めるだけ!  
舐めるだけだよあっ

ダイヤモンド!!  
ダイヤモンド!!

「全財産持ってけえ!  
擦り切れるまで  
まんこナメさせる!!」

ダイヤモンド!!

「もうガマン  
できねえっ!!」

女  
ゆる  
♡



この誘惑求愛丸出しボディを前に  
これ以上おじさん達が  
我慢できるか自問自答してみて♡

へ?  
へ?

今夜こそ  
公開種付けショー  
してもらおうぜ!

ひん

毎回毎回どんだくと  
力ネばらんだいと  
思ってたんだいと

ふあ!?

まずはおちんちん  
ズブズブしやすいように  
ティファチャんの  
エチ穴舐めほぐして  
おきまろす!

れろか  
れろか  
れろか  
れろか  
れろか  
れろか  
れろか  
れろか  
れろか  
れろか

ちよっつ、  
待って!!  
ちこ! メ  
れえつ上  
は!!

ムム



「こんなドスケベな身体で  
ごめんなさいっつて謝まれ!!」

そんなんの…  
知らないよおっ

がッ

「有り金全部くれてやるから謝れ!」

「このイヤらしい身体で  
真面目一筋のこの俺を  
果てしなく狂わせやがって  
おかげで我が家は破産だ!!」



「なにしたらばってぐれてんだよ！  
スケベな身体がどうか  
直接下の口に聞いてやろうつか？」

んあっ！嫌あ…  
恥ずかしいっ

「あゝあゝこれはドスケベの反応だわ  
謝るなら今のうちだよ？」





「ほら、早く謝まれ！」

「でねえと子作り本気セックス決めるぞ!!」

こ...こんなで  
スケベな身体で

ぐすっ

「うん... ちこ

「ちんぽ期待汁こんなに垂れ流しやがって  
クンニくらいでまだイケくなよ!  
変態筋肉女!!」



危険ですので  
ステージには  
上がらないで  
下さい(笑)

ティンパ!!

ティンパ!!

踊り子さんには  
手を触れないで  
下さ(うい  
(チップ次第ですが)

誠心誠意  
真心込めて  
チユーしろ!

んん!

どんだけイ乳してんだよ!  
コノヤロー!♡♡♡♡  
だけ射精しそうだぞ

ティンパ!!

フアースト  
キツスを  
思い出して!!

ティンパ!!

ティンパ!!  
ティンパ!!

おじさん種を狂わせる  
この性根ヒロマンロが!!

汚じさんの  
唾液と加齢臭で  
汚してやるわ!

んんん  
ちゅちゅ  
ちゅちゅ

カチカチ  
カチカチ  
カチカチ

しゃる

カチカチ

カチカチ

カチカチ

カチカチ

カチカチ

カチカチ

カチカチ

カチカチ

カチカチ

カチカチ

カチカチ

カチカチ

カチカチ

カチカチ

カチカチ

カチカチ

カチカチ

カチカチ

カチカチ

カチカチ

カチカチ

カチカチ

カチカチ

カチカチ

カチカチ



ティファちゃん感じてるの？  
おじさんにお汁が  
エツチな汁が溢れてきてるよ？  
ど

あ  
あ  
あ  
あ

ティファちゃん、  
おじさんと  
ちゅーちゅー  
しようね♡

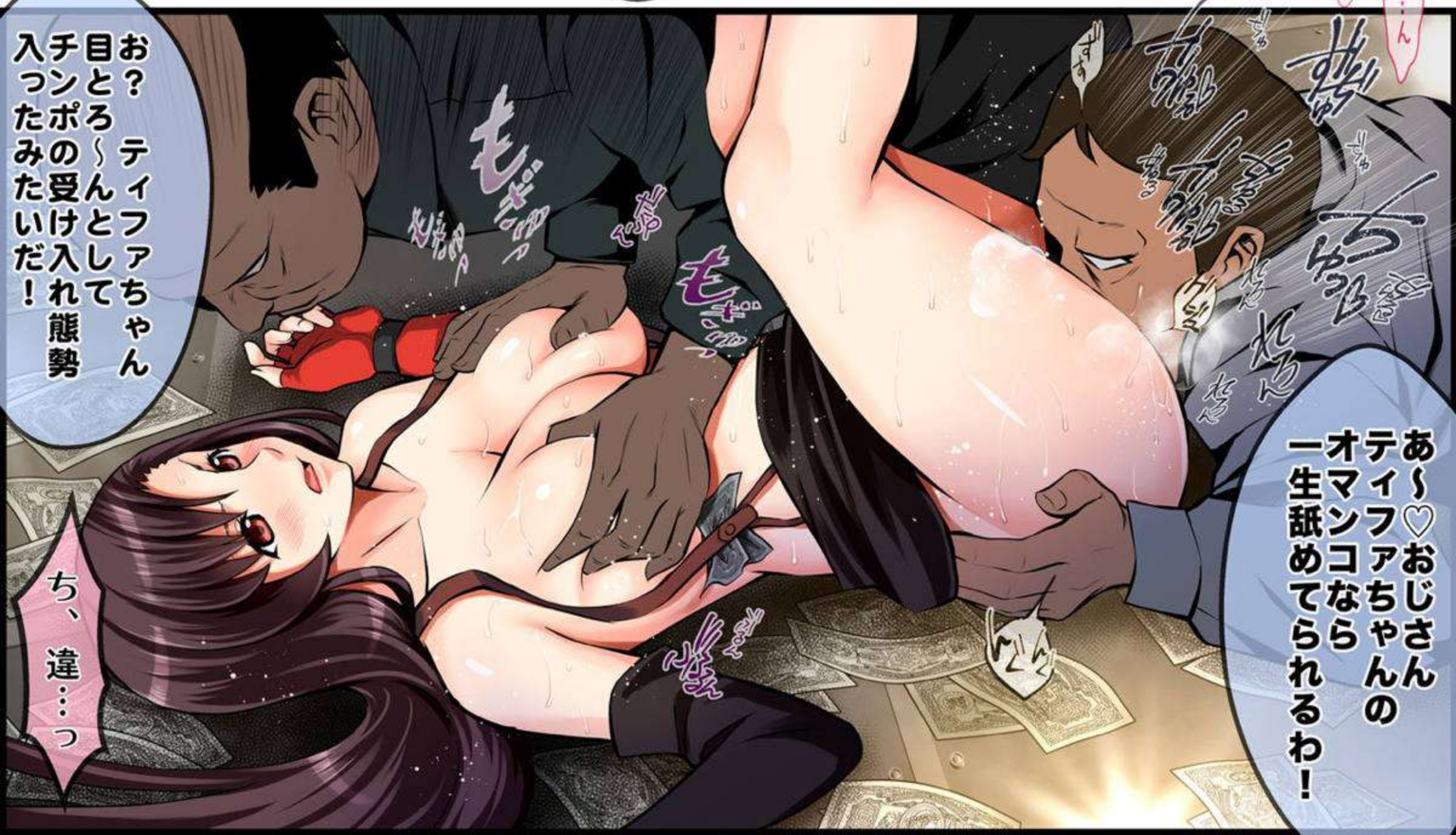


金なら  
あるぞ！

俺にも  
マシコ  
犯らせる！

んあ…っあ

あ…ん



お？ ティファちゃん  
目とろくんとして  
チンポの受け入れ態勢  
入ったみたいだ！

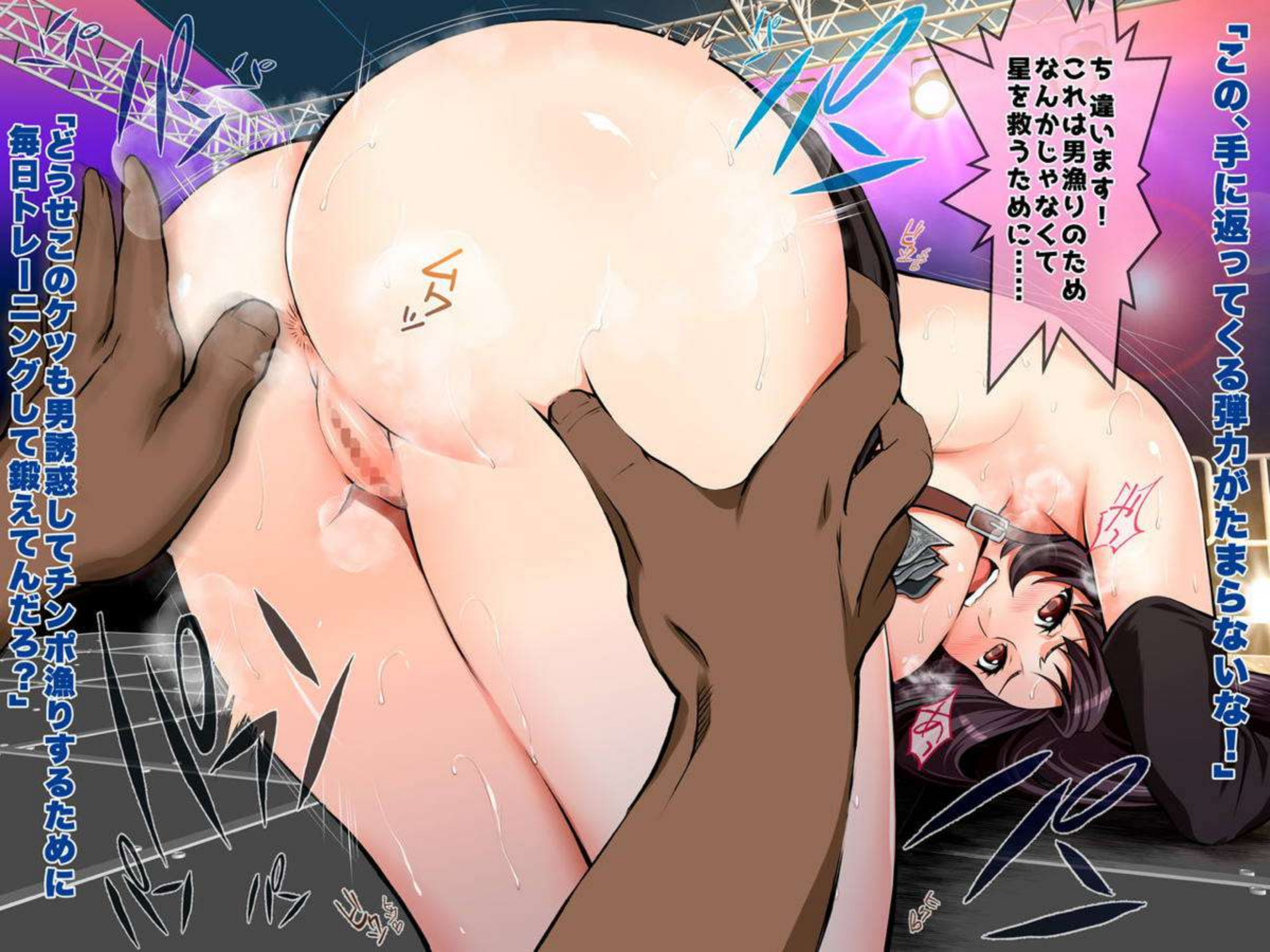
ち、違…っ

あ♡おじさんの  
ティファちゃん  
オマンコなら  
一生舐めてられるわ！

「この、手に返ってくる弾力がたまらないな！」

ち違います！  
これは男漁りのため  
なんかじゃなくて  
星を救うために……

「どうせこのケツも男誘惑してチンポ漁りするために  
毎日トレーニングして鍛えてんだろ？」



「星がなんだって？(笑)  
テイファちゃんお仕事の上過ぎで  
頭おかしくなっちゃったの？」

あ…っ!!  
ごめんなさい!  
頭おかしいこと言って  
ごめんなさいいっ!!

「こんなにダラダラ  
スケベ汁垂らして  
違わなければならない!!  
反省しなさいっ!!」



「ディファチャーン！もっととヒロの声で鳴いて  
ギャラリも楽しませてもらー！」

「そうそう。自分だけで  
楽しんでないでさ」

あっはあああ！  
お…おマンコ  
気持ちいいです

大勢の人におマンコ  
舐められてる姿  
見られてるの…

恥ずかしくて  
すっごく  
興奮します！





「マンコだけじゃなくて  
喉の奥にも意識集中しろよ!!  
オラあつつつつつ!!」

んもオオ  
おおお!?

あ  
あ  
あ

す  
す  
す

あ  
あ  
あ

あ  
あ  
あ

「でも淫乱のティファちゃんは  
見られてるだけじゃ  
もう満足出来ねえんだろ?」

「マンコだけじゃなくて  
喉の奥にも意識集中しろよ!!  
オラあつつつつつ!!」

んもオオ  
おお!  
お!?

「でも淫乱のティファちゃんは  
見られてるだけじゃ  
もう満足出来ねえんだろ?」







おいおい、  
一人だけおい、  
抜け駆けなんて  
ずりいぞ!

こっちも頼むぜ!

はい、みなさんちゃんと  
順番にオチンポ抜かせて  
いただきます!

俺らも射精させてくれよ  
ティファちゃん!



筋の裏側も丁寧に  
しっかり頼むぜ!

美味しいか?  
ティファちゃん

んんんん  
ぶもつんつ  
うう!!!

はい! オチンポ  
汗臭くて、  
少のり苦いです!  
おいしいです!

ふあああ、  
オチンポ握つてると  
落ち着きます!

「チンポなら腐るほどあるからな。遠慮しないでザーメンたっぷり飲めよ！」

んぼうう！  
ふあいつ！！  
ありがとうございます！！  
ごぎいます！

んんっ  
んんうっ！

「また一人で楽しんでるぞ、ティファちゃん  
ギヤラリーの皆さんにもおっぱいで  
楽しんでるところを見せてやれ！」

「ははっ、手伝ってやるよ！  
ティファちゃんは乱暴にされんのが  
気持ちいいんだろ？」



「そろそろイクぞ！オラ!! 溢すなっ！」

ぶあーっー！

「高い金払ってんだから  
全部飲み干してね！  
吐いたらチツブ没収だよ」

「オオっ♡ティファちゃん  
おい飲みっぶりだね〜!!  
おいさんますますのこと  
ティファちゃんのこと  
好きになっちゃったよ！」



「ほらよ！ おかわり追加だ！ じゃんじゃん飲めよ！」

オチンポおおっ！！  
サーメンおかわり！！  
いただきまひゅー！！

サーメンん…  
サーメン飲まへて  
くらさひい…！！

「ははっ 必死にしゃぶりついてケツ振ってやがる」

「ティファちゃんの恥ずかしいところ丸見えだよ！」



「そんなにザーメン欲しけりやマンコにも飲ませてやるよっ!」

んむオオおっ!?

んんんうっ!  
んんんうっ!  
んんんうっ!  
んんんうっ!

「おっと!歯は立てないでね、  
ティファちゃん。  
歯立てたらチップ没収だよ?」





やああん！  
オチーン！  
深いーっ

ま：また  
イ：うち  
う：う！！

いいぞっ！  
何度でもイけ！！  
この淫乱女！！



大丈夫だよーっ！  
おっさんかっ！  
おっさんかっ！  
支えたいっ！

あっ！強いいいっ！  
こんなの足がくっ！  
立つてられないよっ！

淫乱女  
淫乱女  
淫乱女  
淫乱女  
淫乱女  
淫乱女  
淫乱女

「ならこっちは倒れないように  
足支えてあげるとしますか」

「ほら、皆にマンコ  
よく見えるように  
お股広げて！」

嫌あああああ!!  
恥ずかしいいつ!

私の結合部分  
丸見えに  
なってるう!

「ティファちゃんは恥ずかしい程  
燃え上がる淫乱女でしょ?  
嫌あつ」じやなくてちゃんとギャラリィに  
今の気持ち説明しなさい!」



はいっつ！ごめんなさいっ！！  
本当は皆さんに結合部を  
見ていただいて喜んでました！

「おいおい、ティファちゃん、  
お客様のチンポくわえ込んで  
軽イキはないだろ？」

ああああああつ！！  
ザーメンきたああ！！

さつきから恥ずかしくて  
何度か軽くイってます！

イってます！！  
子宮にザーメン  
叩きつけられて  
本気イキしてます  
ますーっつっつ！！





「さ、ティファちゃん。  
次のチンポいってみようか」

え!? 休憩なしですか?  
今身体が敏感になり過ぎてて  
乳首だけでもイっちゃう  
そうなんです!

「ダメだよそんな弱音吐いちゃ。  
こつちだつてお金払ってるんだから」

「ティファちゃんプロなんでしょ?  
お客様の前で休憩なんかしたら  
お店にクレーム殺到しちゃうよ?」

そんなあ... 申し訳  
ありませんでした...!



あつありがとうございます  
ございますー！

皆さんに満足して  
いたただけるよう、  
一生懸命サービスさせて  
いただきます！

「前としてサンドイッチだ  
たっぶり濃いザーメン飲ませてやるから、  
腫でよーっく反省しなさい！」

「よかったねティファちゃん。  
これで許してもらえよ」



「さあ、ティファちゃん。皆にティファちゃんの卑猥なお尻見てもらおうね」

「でもティファちゃんはド淫乱の変態だから恥ずかしい恰好見られて興奮するんだよね？」

あう!? 「これやばいですう! このかっこう恥ずかしくて心臓ばくばくしてますっ!!

「イエー! ティファちゃんのまんぐり返してきたーっ!」

はい! 恥ずかしいかっこうをさせられてお尻見世物にされてるのすっごく興奮します!



「このまま子作りセックスショーだ!!  
がんがん子種打ち込んでやれっつ!!」

「やべっ! マンコ  
すげー締まる!  
ザーメンががん  
搾り取られるぞ!」

ひぎいいいいい?  
この体勢変なとこに  
刺さるうううーっ

「おほ♡ティファちゃんの  
お気に入りにスポット発見か?」

しゅびいいいいいっ!!  
おおマンコの中で  
いっつぱいザーメン  
流し込まれてるうう!

「あれ？ティファちゃん。  
ザーメンとお金恵んでもらって  
感謝の言葉とかないの？」

これから皆さんの子種で  
しつかりめるように、  
いつも全力で頑張って、  
いかせていただきます!!

こ…、こんなに  
たくさんのお金恵んで  
お恵みいただきまして  
ありがとうございます！

「それでこそプロだよティファちゃん！」

「ずっと応援するからねーっ(性的な意味で)！」



「次は俺の番だぜ!!  
テイファアちゃんが確実に妊娠するまで  
何発でも打ち込んでやるからな!」

ああ〜んっ♡  
私の瞳の中♡  
入ってるうっっ!

「ほら!動くから  
マンコ解説して  
ギャンラリーに  
楽しんでもらえ!」

はい♡皆さんに  
私のオマンコ  
解説させて  
いただきます!





「はははっ、ティファちゃんちやんとピースしてるよ。言いつけ守って偉いね〜」

「いくら出来上がって  
いるからとは言え  
イクの早過ぎね?」

あう…う…すぐに  
イってしまつて  
すみませんでした…

「ティファちゃん!  
こっちはまだ全然  
楽しめてないよー?」

「客から不満が出てるぞ?  
黙ってていいのか?」

我慢出来ない  
バカマンコで  
ごめんなさい





「そんじや次はもうちつと我慢しろよ！」

「ティファちゃんのプロ根性  
見せてもらいましょーか！」

んああああアア！  
深いいいいっつ！！

イってる！  
もう私のおまんこ  
イってるううう！？

「嘘だろ？ 入れたただけだせ！？  
これじゃ素人以下じゃねえか！」



「なに？もしかして  
ティファアちゃんって  
イキ癖ついてる？」

「まあ、毎日これだけの数のチンポ  
相手にしてたら無理もないか(笑)」

い：イイイイい？  
乳首引つ張つちや！  
だめええええつ！

乳首でイっちやう  
うううううう！！

「もう何しても面白いようにイクせ。  
完全にチンポ中毒じゃねえかよ！」



「ティファちゃんちょっとさみから一回黙るっか?」

ブウオゴおおおっ!?

「お! マン」の締めつけが  
やばいくらいキツくなったぞ!  
もつと喉の奥の奥まで  
チンポ突っ込んで  
めちやくちやにしてやれ!」

「オツケーツ!!  
ティファちゃんの穴は  
全部マンコだつてこと  
嫌つてくらい教えてやるせ!」

「ははっ まだまだ  
チンポ余つてんだから  
本気で壊すなよ!」





「次々イケ！  
こつちや高い金払ってんだ！  
確実に孕ませろ！」

「ティファちゃん♡気持ちいい？  
僕のチンポ入って気持ちいい？」

はい！ お客様のオチンポ  
太くてたくましくて  
とっても気持ちいいです！

「うおおーっっ！  
僕も気持ちいいよ！  
ティファちゃん！」

「いいぞーっ！  
もつと腰振ってやれえっ！」



「うっ…!! イクよティファちゃん!!  
孕めっ!! 僕の赤ちゃん孕めええっ!!」

「いけいけえっ!!  
本気で孕ませろーっ!!」

はあああああ♡  
こんなに出されたら  
ほんとうに赤ちゃんなら  
孕んじやううっ!

「心配しなくてもガキごと  
皆で養ってやるよ!!  
ま、その代わり親子で  
性処理便所確定だけどな!」

「ははっ いいな、それ」



「そんじや俺もティファちゃんの  
子作りセックス手伝ってやるか!」

ふあああああーっ!!  
わ…、私もうおマンコの  
感覚ないですう〜っっ!

「嘘つけ! 女子格変態マンコ突くたび  
アナルひくひくさせてんじやねえかよ!  
しっかりマンコ感じてんだろ!」

「ティファちゃんのケツの穴のせいで  
マンコ喜んでるのバレちゃったね!  
一番恥かしいバレかただな。  
まともな女なら立ち直れないだろ」

嫌っ!? そんなああ〜っっ!



あゝ  
……ざい  
……がいで  
……いと  
……すう……

「その分いっぱい産めばいいだろ。  
子どもたくさんだぞ？良かつたな！」

「ほおくらよっ!!  
お待ちかねのザーメン追加だ!!  
しつかり孕めよ!」

ああアアアあ〜っっっ!  
ザーメンでもう子宮の中  
たふたふいっぺてますうう!!





たくさんサーメン注いでいた দিয়ে  
どうもありがとうございましてああ!

「ディファちゃん元気ないよ〜っ!  
プロならもつと盛り上げて!  
そんなんじやチツブ弾めないよ?」

「もうヤケクソじゃねーか(笑)」

W/M

W/M

あ

あ

あ

あ  
あ

オラオラアッ!!  
どんどんイケえ!

金なら  
あるぞく

ティンダ!!

ほらあ! もっと  
声上げなよ  
ティンダアちゃん!!  
じやばないでしょ?

ティンダ!!



ははい...!  
頑張ります

あつあつ! ふあああ  
イツチャウー! つつ?  
またイキますうー!!

ティンダ!!

お客様のオチンポで  
私のおバカおマンコで  
またイカせていたつき  
ますうー! つつ

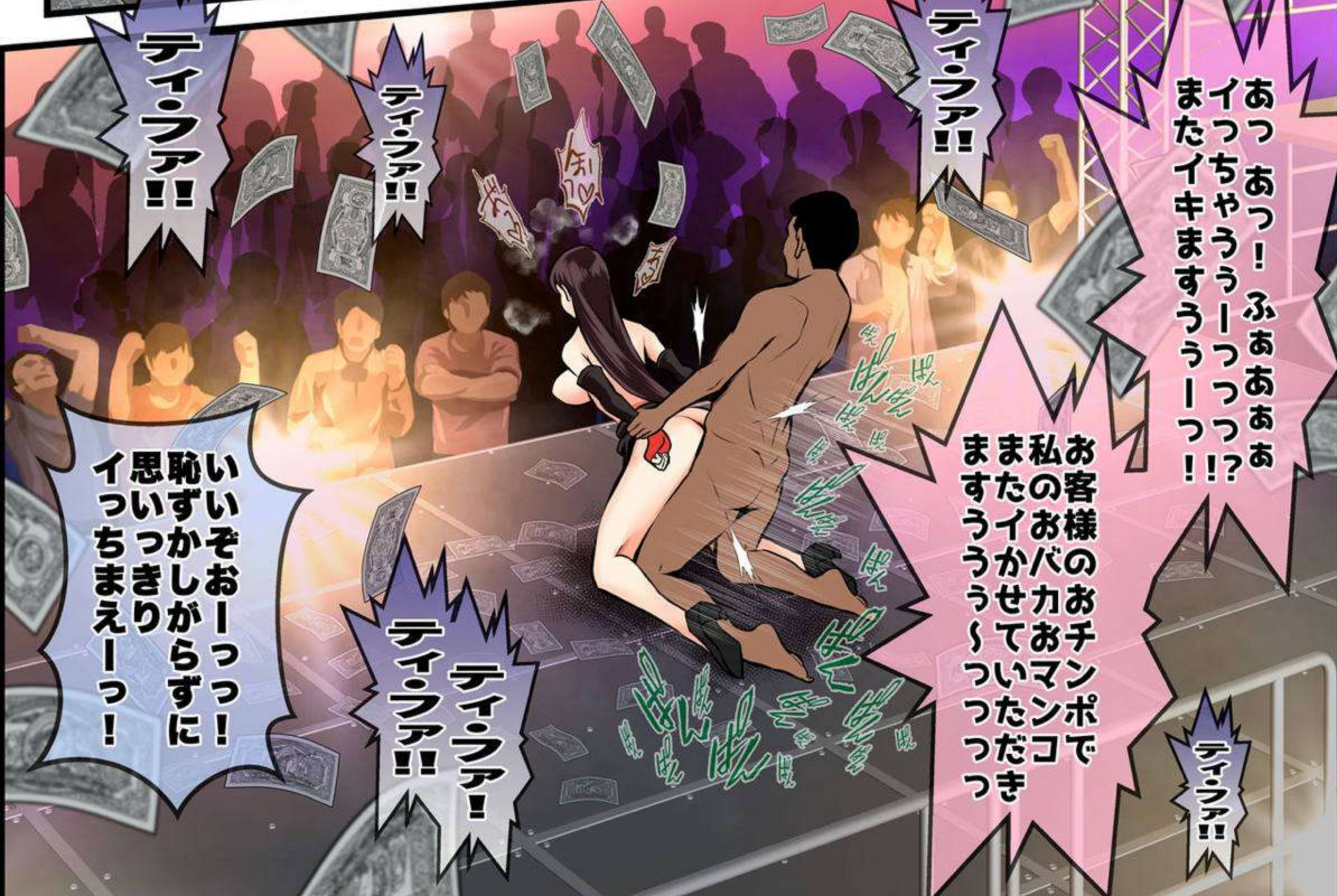
ティンダ!!

ティンダ!!

ティンダ!!  
ティンダ!!

いそおー! つつ!  
恥いおー! つつ!  
思いつき! つつ!  
イっちゃう! つつ!

ティンダ!!



ティンダー!!

アアああアアあ  
ああアアああア  
あーっっっっ!!

ティンダー!!  
ティンダー!!

お...おまんこばかり  
なるうううううう!!

ティンダー!!

「ウオオオオオオーッ!  
ティンダーちゃんイッたあああーッ!」

ティンダー!!

ティンダー!!

「ティンダーちゃんの  
チンポ○○本抜き  
達成だーっっっ!」



「美しいディファちゃん!! 感動したよー!」

「このままディファちゃんのザーメン排泄ショーいっちゃせー!」

「ウイニングザーメン見せてーっ!」

ズン  
ズン  
ズン



…え? ええ?  
うウイニング  
ザーメン…?

えっく…あの、  
こうでよろしいで  
しょうか…??

…っん  
あ…ん

「何してんの? もっとケツ上げないと  
皆に見えないよ!! 尻掲げて思いっきり  
踏ん張って!」



「うわっ！マジでサーメントリ出してやがる！」

「超うけるっ(爆笑)」

「ははっ 普通とんだだけ金積まれても  
人前でこんなバカなこと出来ねえよな」

「……おまするっ……」

「いんいんいんいん  
いんいんいんいん!!」

「女としてっっっが  
人としてのプライドとか無いの？  
プロって人権捨ててんだな」

「あー腹いてえ(笑) 金で抱いてっからいいけど  
自分の彼女だったならこんなアホ女絶対いらぬわ」





はあっ、はあ  
はあ……っ



さ……ふう、  
さ……

おお、こつちだよ  
テイファちゃん

!

……お待たせ  
いたしました

いつもご指名  
ありがとうございます



このおっさん  
変態プレイ  
要求してくるけど

金払いは良いのよね  
いちいち疲れるけど  
大事にしなくちゃ

今日もフルで出てるのかい？  
ザーメンの臭いが  
こびりついてるよ？



まあいいさ。  
どのみちいざ。  
なるんだから変わらんよ



!?

ご、ごめんなさい  
お客様の前で  
失礼な真似を……!



?

ピク

ああ、そうだね。  
暗くなつたとは言え  
まだ人通りもあるから  
……その裏で  
始めてもらうとするか

今日は露出プレイ……  
なさるんですよね？

「よ……よろしくお願いします！」

「ぼはっいいい恰好だよ。どうだい？  
野外でパンツ丸出しになってる気分は」

「お股がすーすーしてなんだか変な感じですよ  
それに……こんなところ誰かに見られたら……  
と思うと恥ずかしい……です……。」

「でも、初めて会ったときは  
パンツ捲るのさえ  
相当ためらってたのに、  
今じゃ手慣れたものだね」





「今じゃもう恥ずかしさより快感のほうが勝っちゃったかな？」

「あら…そんなことは…！  
私はお客様の要望に  
お応え…しているだけで」

「ふふ…パンツに  
染みつくくりながら  
そんなこと言っても  
説得力に欠けるよ？」

!?



「自分で気づいてなかったのかな？」

「これは大枚はたいてテイファちゃんを  
開発した甲斐があるな。」

「今日もじっくり開発してあげるからね」

「……よろしくお願いします」

ドキドキドキドキドキドキドキドキドキドキ



いったら次は  
尻を突き出しなさい

ガッ

こ...こ...こ...  
ですか...?

あれ、お姉さん  
こんなところで  
ケツ突き出して  
何してるの...?

あれあれあれ...?  
よく見たら  
凄い恰好してるね

イヤっ!!  
これは...!!  
そのっ!!

もしかして  
お姉さん  
痴女って  
やつじゃね?

ち違いますっ!

聞...こえる?  
ティファちゃん。  
どうせならそいつらに  
露出プレイ手伝って  
もらいなよ(笑)

ええっ!? 本気で  
言ってるんですか?

勿論。上手に出来たら  
チップ上乘せするよ!

「うう…わかりました」

アムムム

あの、皆さん。  
私のお尻で  
見抜きしても  
いいですから、

どうかこのことは  
警察には内緒に  
してください

「さっきからなに一人で  
ぶつぶつ言ってるんだよ？」

「オオオーっ♡  
この女やつぱり  
痴女じゃねーかよ！」

「そりゃ外でオナニーしてる変態女が  
痴女じゃないわけないもんな！」

「へへっ、イヤらしい尻振りやがって！  
誘ってるのか？ オイ！」

「あーっ!!もう我慢出来ん!  
んなケツ目の前に出されたら  
ブチ犯すしかねえだろ!」

え!?え!?あの…  
待っててください!!

おさわりは禁止です!  
下がってください!!

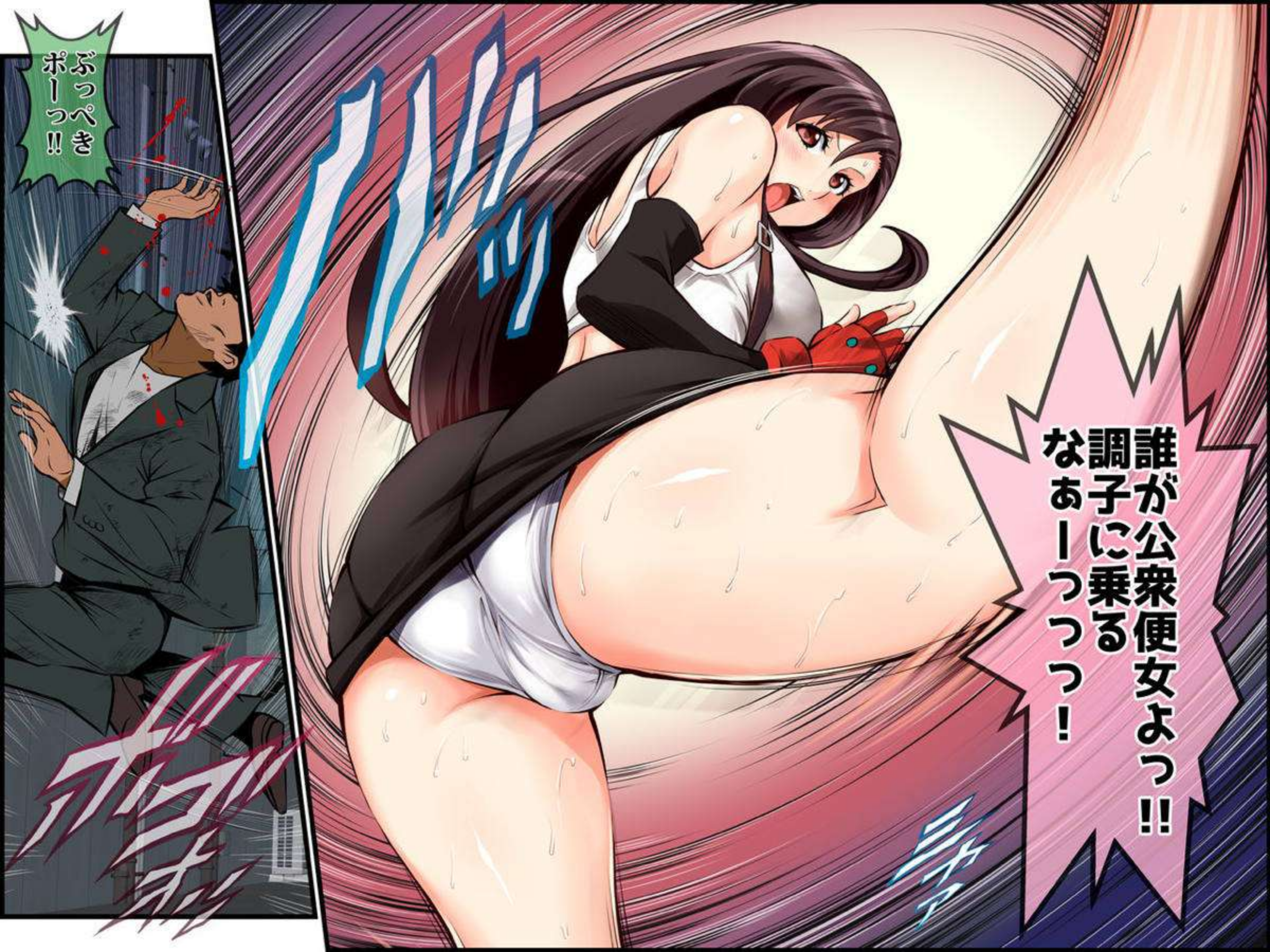
「何がおさわり禁止だ!  
公衆便女のくせに  
お高くとまってんじや  
ねーそっつっつ!!」

「あ、ずりいーぞ!!  
次は俺だかなな!」



誰が公衆便女よっ!!  
調子に乗る  
なあーっっっ!!

ぶっぺき  
ポーっ!!



ちよっとくらい  
いいじゃねーかい  
減るもんじゃねえし!!

せめてオツパイ  
だけでも吸わせて  
な? な?

きゅん

あ

.....!!

あーもうっ!!  
おさわり禁止っ  
言ってるでしょ!  
どうして理解  
できないかな?  
このばかオス共は!

ズン

ぐう  
ぐう

マジ  
強ええ  
!!



お金をたくさん  
持ってない人は  
お断りですっ！

「あべし……！」

「お願いだから一回  
犯らせてえろっつっつ！！」





せっかく掴んだチャンスだ！  
蹴り飛ばされたくらいで  
引き下がってたまるか！！

そうだ！たかが  
女一人相手に  
逃げだしたら  
未代までの恥だぞ！

恨むなら  
自分のエロい  
体を恨めよ！

たかが女一人相手に  
集団でレイプするのは  
恥じゃないの……？

ズンズン

いっしょ

ズンズン

そうそう、暗い夜道で  
こんな下品なおっぱい  
ぶら下げて歩いてるほうが  
悪いに決まってる！

ズンズン

モクモク

ズンズン

モクモク

モクモク

ズンズン

ズンズン

ズンズン

モクモク

ズンズン

ズンズン

ズンズン

「オツパイをおお探ませて  
くださいあああいつ!!」

いい加減  
ついでに  
のよっ!

「どっかパンツをクンカクンカ  
嗅がせてくださいあああいつ!」

ア  
ア  
ア

うううううう  
：まったく  
：まったく  
ね歯が立ったく  
えが立ったく  
！

人数を集めりや  
ないけるんじや  
なかつたのか...？  
話が違うじや  
ねえかよ...！

女一人相手に  
全滅かよ...！

おん

おん

ふふ♡

おん

そんな私に私の体が欲しいなら  
蜜蜂の館に来なさい！  
いつでも相手してあげるわ♡

いやあ、  
惚れ惚れする  
強さだねえ  
ティファちゃん



「ティファちゃんには認識すらしてないみたいだけど、実はこの人たちは蜜蜂の館の常連さんなんだよ」

「え？嘘……。こんな人たち  
お相手した記憶ないですけど？」

「彼らはお金が無くってね  
いつもステージ上の  
ティファちゃんを  
指をくわえて客席から  
見てることしかできなかつた」

「そうなんですか……。え？  
でもどうしてそんなことを？」

みちの

「それはね。  
彼らを掻き集めたのが  
この私だからだよ」

スウ!!!

…っ!?

みちの



まずいつ!  
このおっさん  
変態プレイどころか  
犯罪志向持ってる!  
金持ちすぎて  
頭おかしく  
なってるの!?

ティファちゃんが  
他人に姦されて  
滅茶苦茶に犯されて  
壊れていく姿が  
見たいんだ!

私はね、行為そのものに  
興味がないんだよ。

…くっ、どうして  
こんなことを…  
するんですか?

へっ???  
なにっ!?

「ふういん」のマテリアを  
使わせてもらったからね。  
自分の意志で自分の体が  
動かせない気分はどうだい?

全身に  
力が入り  
ないっら  
???

いくらお金払いが  
良くっても  
こんなの付き合っ  
て  
いられないわっ!



そんな私の欲望を満たすのに  
彼らは打ってつけなんだよ

あ……っ！あ  
嫌あああっ！！

あ

金も地位も無い  
劣等感と  
ずつと客席から  
ティファちゃんを  
眺め続けた  
積み重ねた  
積もった欲望が

マンコだ！！  
俺もこんなに近くで  
マンコ見たの  
初めてだ！

マンコおおっ！！  
マンコおおっ！！  
マンコおおっ！！

ティファちゃんの身体中に  
叩きつけられると思うと  
想像するだけでイって  
しまいそうだよ！

やめてええっ！！  
私のおマンコ  
見ないでええ！

嫌あああっ！！  
なんかこの人たち  
怖いいいっ！！



「へっ、いい眺めだな。チップ払って  
ステージ上がってた奴らは  
毎回こんな絶景拝んでたのか？  
ったく、羨ましい限りだぜ！」

ああの…、そんなに  
がっつかなくても  
逃げませんから…

せめて乱暴に  
しないでください  
お願いします…！

チキッ

「オイ！ 誰からいく!?」  
「じゃんけんいっとくか?」





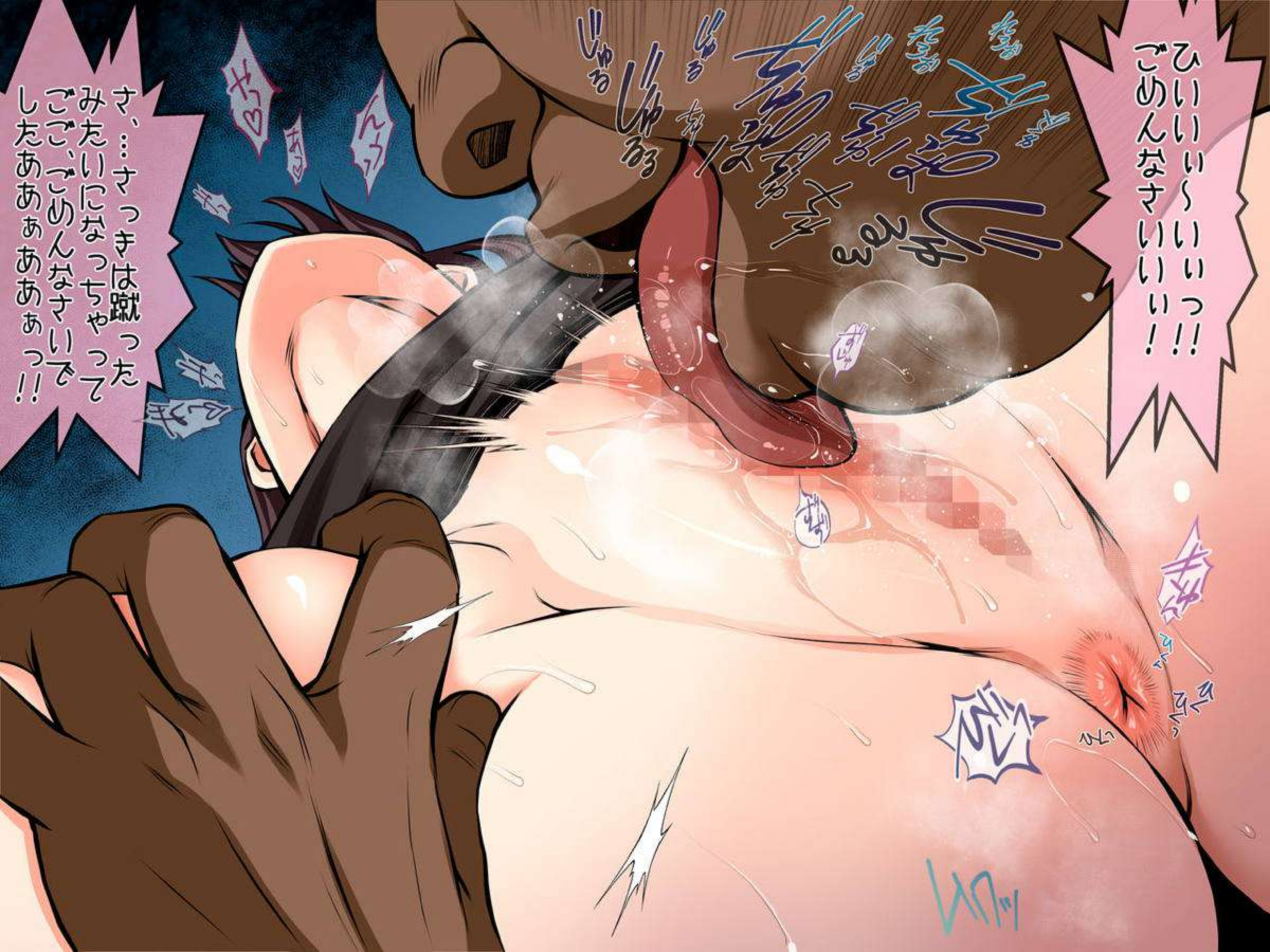
「おいおい！どのロが言ってるの？」



「さっき俺ら誰かさんに  
乱暴にされた気がするけど  
誰だったかな？」

ひいひいひいひいひいひい!!!  
ごめんなさいひいひい!!!

さ...さっきは蹴った  
みたいになっちゃって  
ごめんなさいで  
したあああああ!!!



「まったく抵抗してこないぞー！マテリア様様だな！」

嫌ああああああアア  
許してっ！許して  
えええええーっ！！

ごめんなさい  
いいイイイ！！

「こうなっちまったらもうただの物だな  
喋るオナニーグッズだろこいつ(笑)」

「原寸大の人型オナホってとこか(爆笑)」

「そんなんじや全然誠意伝わってこねえぞ！」

「こいつ公衆便女のくせに  
まだプライド捨てきれて  
ないらしいな」

そんなあああああゝっ!!?  
全然プライド無いですっ!!  
プライド今全部捨てました  
あああああゝっっ!!

はいいいいいっ!  
公衆便女のくせに調子に乗って  
お高くとまってしまいました!!  
申し訳ありませんでしたあっ!

「なら何がどう  
ごめんなさいなのか  
言ってみる！」

はん はん はん はん はん はん はん はん はん はん

ああ

あ

すん

はん

「公衆便女ならどの穴に  
チンポ突っ込んでも  
問題ねえよな？」

んうもオ  
オオう!?

んほオオオ!  
オオオおお!  
ーーっつ!!

「ぼっか!  
こんなんで驚いててどうすんだよ!  
今の俺らならティファちゃんともっと  
凄いいことだってなんでも出来るんだぜ」

「うおっ、凄え!!  
これ蜜蜂の館で  
見たことある!」

「うほ♡勃起とまらねえっ」



うっ…やべ、  
もうイキぞ！

俺ももう限界だ！  
このまま出すぞ！

ティファアちゃんの子宮で  
俺のブサイク劣等遺伝子  
孕めええーっ！

んぼっ！  
んぶう！？

オラアツ、ぶりっぶりの  
濃厚ザーメンだっつ！！  
好きなだけ飲み干せっ！

はははははっ！  
プライド捨てたわりには  
嫌がっかり劣等遺伝子  
嫌がってるじゃねーか！！

なあ、ティファアちゃんの本音がよくわかる？

ううううう  
ううううう



「特濃ザーメンおかわりだっ!!  
上の口も下の口も遠慮しないで  
どんどん飲めよ!」

ぶあいつ!! 誠心誠意  
ハーメン飲まへて  
いららきまふっ!!

わらひのほうな  
ゴミ箱マムホに  
ハーメン注いれ  
いららいて  
はりはほう  
ごらいまふっ!

「へっ、だいぶ自分の立場が  
わかってきたじゃねえか  
上出来♡上出来♡」





「まだ信じられないなあ、俺らに言われて嫌々やってるだけかもしれないからな！」

「ティファアちゃんが嫌がっていないこと、自ら楽しんでるの俺たちに証明してみせろ！」

は…はいっ!!  
皆さんのおちんちん  
全身で楽しんでます!

「もっと自分から卑猥なこと言ったりして下品な雰囲気出せよ！」

無様な姿でおまんこ  
串刺しにされてるところ  
皆さんに見られて  
たまりなく興奮しちゃう  
変態女なんですうっ!!

ふあ、イキますっ!!  
変態バカおまんこ…  
イキますううっ!!

はんはんはんはんはんはんはんはんはんはん



「楽しんでるフリしようとしてるの  
バレバレだったのにティファちゃん  
途中から本気でイキだしたぞ」

「ははっ まぬけなアへ顔まで  
晒しちゃって自分のセリフで  
エロい気持ちになってもちやあ  
世話ねえよ(笑)」

あ…っ!? やだっ?  
イク…イクっ!  
本当にイっつちやう  
うううーっ!?

嫌あああーっ!!  
見ないでください!!  
いいいいーっ!!

なんでええええええ?  
なんでおまんこ  
おんにおお  
おおおーっ!?





あくあ、ティファちゃんが大  
大声出すから人集まって  
きちやっただじゃねーか！  
もしかして  
犯されてるとこ  
見られたくて  
わざと大声だして  
たりしてな

うんっ！ぐう  
ウウウー！！

オラあっ！  
早くしろ！！

ぶあいつ！  
ごめいんら  
ふあいいい！！

マジかよ？  
あれ、蜜蜂の館の  
ティファちゃんだろ？

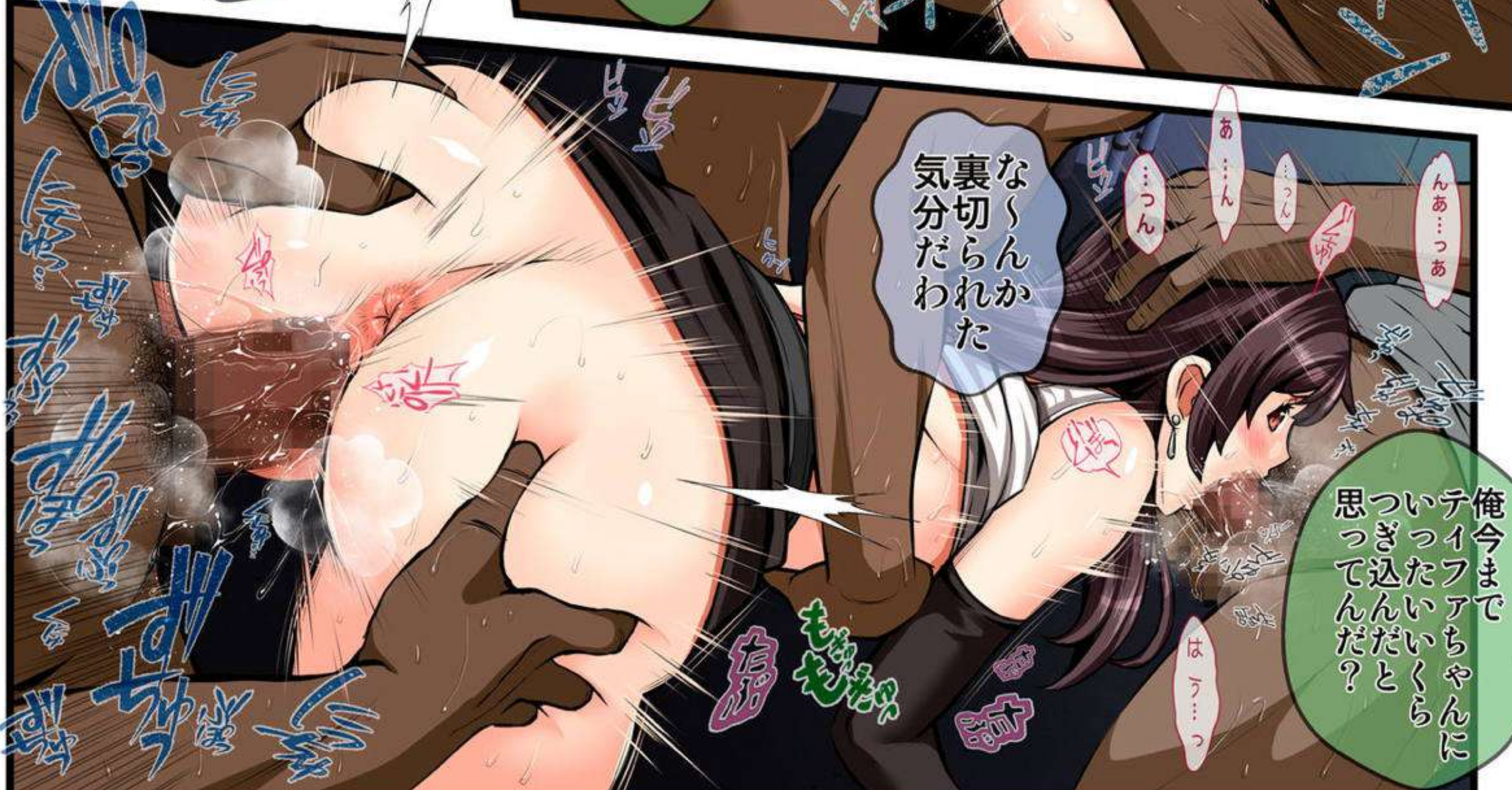
プライベートでも  
犯りまくってんの  
かよ？引くわ

こんな街中で  
ケツ丸出して  
ヨガってるって  
仕事よりずっと  
やばいだろ…

そっか、ティファちゃん  
ギヤラリー居たほうが  
燃えるもんね♡  
せつかくだから  
ちゃんと皆に  
見てもらおうぜ！

ならんかた  
裏切られた  
気分だわ

俺今まで  
ティファちゃんに  
つぎたいくら  
思ってたんだ？



「オイ、売女!! 俺たちも混ぜるよ!」

「無料でチンポ抜いてくれるんだろ?」

うんうん……  
んぼううっ

マテリアの  
効果さえ切れれば  
こんな人たち  
相手じゃないのに!

ふみまふえん……!!  
皆はんのオヒンポも  
抜かふえていららま  
まふ

「黙ってないで  
何とか言えよ!」

「おいおいマジかよ?  
言ってみるもんだな(笑)」

「あのティファちゃんを野外で輪姦してるのかと思うと興奮が止まらねえっ！こんなものすぐイクぞっつっつ！！」

「俺もだあゝっ♡♡♡♡♡  
愛しのティファちゃんに濃厚ザーメンたっぷりぶっかけてやるからな！」

ほんなにたくふあんの  
ハーメンお恵みひただきまひて  
ありがほうございまふうっつ

「出せ出せっ！どうせ痴女なんだから服汚れたって心配なんてないだろ？頭からザーメンぶっかけてやれっ！！」



ふっふっ  
たったっ  
♡♡

おかげで  
明日からも  
ばっちり仕事  
出来そうだよ  
ありがとう  
ティファちゃん

それじゃね♡♡♡  
また今度蜜蜂の館  
遊びに行くから  
よろしく♡

こうして  
大繁盛の蜜蜂の館は  
近隣のビルをも吸収  
一大巨大企業となり

ティファ・ロックハートが  
正に裸一貫で稼いだ  
アバラランチの活動資金は  
神羅カンパニーの  
経済を遥かに上回った

はい……っ！  
今日は蜜蜂の館を  
ご利用していただき  
きまして……

大変ありがとうございましたっ  
ございましてっ……

はははっ、  
ご利用はっ、  
ねー利用どして

ティファちゃん  
ここ蜜蜂の館  
じゃないよ？  
頭大丈夫！

マンコも(笑)

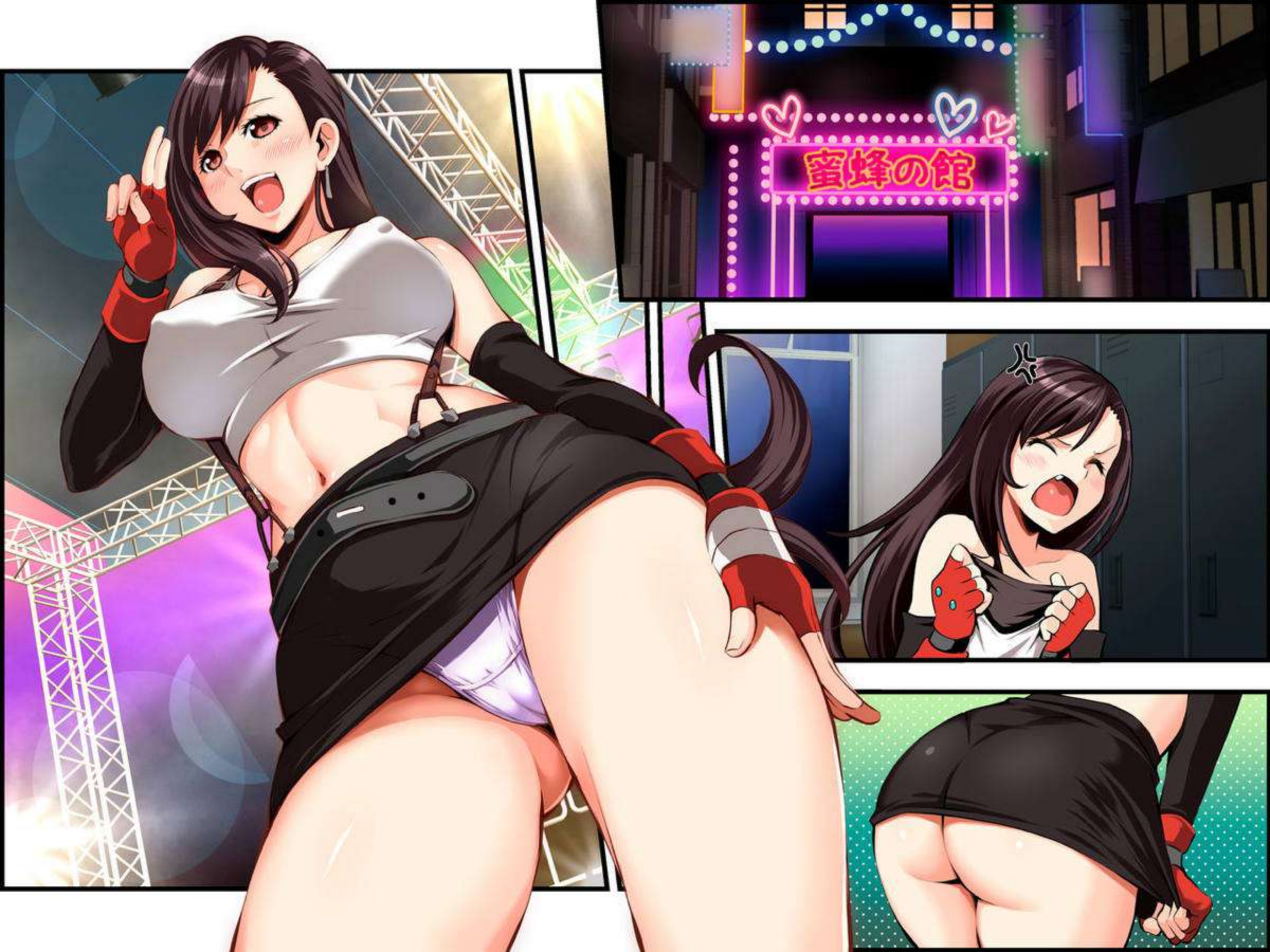
金にモノをいわせた  
アバラランチは  
神羅カンパニーを  
いとも簡単に潰したのだった  
ひねり

おっ  
おっ  
おっ

ん…んあ

あ…ん





蜜蜂の館









































